

校注『満漢合璧集要』(下)

竹越 孝

本文 (承前)

- 21a1* je. ereci Julesi bi nambuha be tuwame uthai
はい これから 先 私 出逢ったの を 見て すぐ
是 從今以後 我遇着了就講
- 21a2 manjuraki. uthai mimbe basure niyalma bikini tere hūi
満洲語を話そう たとえ 私を 嘲る 人 いてもよい 彼 さあ
満洲話 就有人笑話我 也憑
- 21a3 basume injekini dabala. bi inu dara bakū oho.
嘲って 笑えばよい だけだ 私 も 関わる 所なく なった
他笑話去罷 我也不管了
- 21a4* te boode ureburede aika kirume¹ manjurarakū amaga
今 家で 練習する時 もしも 恥じて 満洲語を話さず 後の
如今在家裡熟練 若怕羞不
- 21a5 inenggi alban yabure bade. adarame manjurame
日 公務 赴く 所で どうして 満洲語を話すこと
講満洲話 後來當差的地方
- 21a6 mutembi. tere erinde isinafi teni girumbikai.
できる その 時に 至って やっと 恥じるぞ
如何能講到了 那時纔羞呢
- 21b1* mini gūnin de. amaga inenggi niyalma de basubure
私の 考え で 後の 日 人 に 嘲られる
據我想來 有後來被人笑話
- 21b2 anggala. te sithūme kiceme urebure de
よりも 今 専心して 努力し 練習する に

¹ kirume : girume に作るべきと思われる。

- 的 不如趁着如今上緊習練 如
 21b3 isirakū. unenggi doigonde urebume taciha manggi.
 及ばない 本當に 前もって 努力し 学んだ 後で
 果預先學熟了 當差的地
- 21b4 alban yaburede koro baharakū bime. geli derengge ombi.
 公務 赴く時 痛恨 受けず あって また 偉く なる
 方不得吃虧 又有體面
- 21b5* bi tere niyalma be tuwaci. mujakū emu ogoro
 私 あの 人 を 見るに 大変 一人の できる
 我看那個人 着寔一個去
- 21b6 niyalma. gisun hese getuken arbušarangge kiyab kib
 人 言葉 遣い 正確 振舞い きび きび
 得白人 言談清白 行動緊
- 22a1 seme icangga. haha niyalma ere adali oci.
 と 快活 男 人 この 様 ならば
 就自然 爲漢子的人 似這等
- 22a2 teni hahai ubu be turiburakū ombi.
 やっと 男の 職分 を 逃がさなく なる
 纔不失漢子家的名分
- 22a3* manju halangga niyalma. angga sencehen² sain. gabtara
 満洲 姓の 人 言 辞 良く 歩射
 満洲家若是口談好 馬歩
- 22a4 niyamniyarangge ureshūn oci. amaga inenggi ainaha
 馬上射 習熟した ならば 後の 日 どう
 箭熟練 後來断然不得
- 22a5 seme untuhuri akū. toktofi niyalma ogoro dabala.
 あつても 無駄 ない きつと 人 になる だけだ
 空 必定成人罷了
- 22a6* ere gisun yargiyūn. onggolo emu juwe niyalma gisurembihe.
 この 話 本當か 前に 一 二 人 話していた
 此話真麼 先有一兩個人講來
- 22b1 te dur seme gemu gisurembi. ainci yargiyan dere.
 今 わいわい と みな 話す 恐らく 本當 だろう

² sencehen : sencehe に作るべきと思われる。

- 着 如今衆人都講 想必是真
 22b2 waka oci. geren inu uttu gisurembio.
 違う ならば 皆 も この様に 話すか
 若不是 衆人也如此齊講麼
 22b3* cananggi bi inu cas seme donjiha. ainahai
 先日 私 も たま たま 聞いた どうして
 昨日我也忽然聽見 如
 22b4 unenggi de obuci ombini. yoro gisun be
 本当 に すること できるか 流 言 を
 何認做真呢 謠言也未
 22b5 inu boljoci ojarahū. jai udu inenggi oho.
 また 予測 できない 更に 何 日か なった
 可定 再過幾日 就得真
 22b6 manggi. uthai yargiyan mejige bahaci ombi.
 後で 即ち 本当の 消息 得ること できる
 信息了
 23a1* bi ere baita be tuwaci umesi oyonggo.
 私 この 事 を 見るに とても 重要
 我看此事狠要緊 非
 23a2 yobo waka. urunakū gingguleme olhošome yabuci
 冗談 ではない 必ず 大切に 謹んで 行えば
 是兒戲 必定謹慎行走
 23a3 teni ombi. majige oihorilaci ojarahū.
 やっと できる 少しも 輕率では いけない
 纔使得 一點輕慢使不得
 23a4* ere gisun umesi giyan. ginggun sere emu
 この 話 とても 理がある 敬う という 一つの
 此話甚是有理 敬之
 23a5 hergen tusa ba ambula. damu baita
 文字 利益の 所 多い ただ 事
 一字益處最多 不但
 23a6 bisire nergin de. gūnin de tebuci acara
 ある 際 に 心 に 留める べき
 臨事之時 應當存心

- 23b1 teile waka. udu baita akū ucuri
 だけ でなく たとえ 事 ない 機会
 雖在無事之際 亦當
- 23b2 seme. inu erindari waliyaburakū oci acambi
 でも また しばしば 捨てないで いる べきだ
 時時不棄纔是
- 23b3* tuttu henduhe bime. si kemuni uttu. age si
 その様に 言っ て いて 君 まだ この様 兄 君
 那麼様説了 你還是這麼
- 23b4 an i ucuri deo i gisun be gaimbihe kai.
 常 日 頃 弟 の 話 に 従っ て いた ぞ
 様 阿哥 你素日聽爲弟的話來
- 23b5 te ainu mini gisun be gairakū oho.
 今 なぜ 私の 話 に 従わなく なった
 着 如今爲何不聽我的話了
- 23b6* age si ere baitai da dube be sarkū.
 兄 君 この 事の 始 末 を 知らない
 阿哥 你不知此事的始末 狠
- 24a1 umesi emu ijishūn i baita. i urui
 本 当 に 一つ の 順調 な 事 彼 いつも
 是一件順事 他執定扭着行
- 24a2 murime yabuki serengge cohome niyalma be fancambikai.
 曲 げ て 行 お う と する も の 特 に 人 を 怒 ら せる ぞ
 乃是故意令人煩惱罷了
- 24a3* arun durun akū baita be we balai
 影 形 ない 事 を 誰 妄 り に
 無影形的事 誰亂編着
- 24a4 baicabufi gisurembi. umai yargiyalahakū bime.
 調 べ さ せ て 話 す 全 く 確 か め ず に いて
 講 並未訪真確 遂順口撒
- 24a5 angga ici holtorongge. jaci gicuke dabala.
 口 に 任 せ て 偽 る も の 甚 だ 恥 ず か しい だけ だ
 謊 太可恥罷了
- 24a6* gisun be olhošoci acambi. te bici. niyalma de
 言 葉 を 慎 む べき だ 例 え ば 人 に

- 言語須當謹慎 比如人有
 24b1 eden dadun ba bikini. muse ehe be gidara
 不 具の 所 あればよい 我々 惡 を 隠し
 些許不到之處 我們想着
- 24b2 sain be algimbure gisun be gūnifi. hono
 善 を 推奨する 言葉 を 考え なお
 隱惡揚善的話 還不肯說
- 24b3 gisurerakū bade. fuhali akū baita be ai hendure.
 話さない のに 全くない 事 を どう 言う
 何況並沒有的事麼
- 24b4* tere gisun bi adarame uthai fita onggoho.
 その 話 私 どうして すぐ すっかり 忘れた
 那話我怎麼全然忘記了
- 24b5 emu erinde merkihe seme baharakū. age si
 一 時に 思い出した ということ できない 兄 君
 一時再也想不起來 阿哥
- 24b6 inu donjiha bihe kai. kemuni ejehe bio.
 も 聞いて いた ぞ まだ 覚えて いるか
 你也聽見來着 還記得麼
- 25a1* muruṣeme bi ejehengge uttu gisurehe bihe. inu
 大体 私 覚えていること この様に 言っていた 是
 我記得個模兒 是這麼說
- 25a2 waka be. age si gūnime tuwa. inu oci
 非 を 兄 君 考えて 見よ 正しい ならば
 來着 是不是 阿哥 你想想
- 25a3 wajiha waka oci muse jai seoleme gūnifi merkime
 終わった 違う ならば 我々 また 思案し 考え 思い出すこと
 是就罷 不是我們再思量
- 25a4 baha manggi. inde alaci ai sitara ba bini.
 できた 後で 彼に 告げれば 何の 遅れる 所 あるか
 想起來告訴他 有什麼遲了麼
- 25a5* age cimari erdeken i ilireo. muse tere baita de geneki
 兄 明日 早め に 起きないか 我々 あの 事 に 行こう
 阿哥 明日早些起來 我們爲那件

- 25a6 hūsutuleme wajiha manggi. muse gūnin de teni elhe ombi.
力を尽くし 終わった 後で 我々 心 で やっと 平安 になる
事去 努力完全 我們心中方安呢
- 25b1* uttu oci tetendere. baita urunakū šanggambi.
そう である 以上は 事 必ず 成就する
即然如此 事可必成 摠之
- 25b2 eiterecibe toktofi yaburengge ekšeme geneŋi wajibuci
つまりは きっと 行うこと 急いで 行つて 終わらせれば
必定行的速去了結 心裡
- 25b3 gūnin de elhe bahambime. baita de inu ambula
心 に 平安 得ながら 事 に も 大きな
得安 而又與事大有益
- 25b4 tusa. cimari erde bi age be guilenjiki.
利益 明日 朝 私 兄 に 会いに来よう
明早我來邀會阿哥
- 25b5* ere morin be tuwaci. nomhon morin waka.
この 馬 を 見るに 従順な 馬 でない
看此馬 不是老寔馬 竟
- 25b6 fuhali tondokon saka yaburakū emdubei gūbadambi.
全く 真つ直ぐ の様に 歩かず ひたすら 暴れる
不直走 只管迸跳 阿哥
- 26a1 age si guwelke. julhū ume bure
兄 君 気を付けよ 手綱 決して 渡すな
你仔細着 莫鬆扯手
- 26a2* tuwara de hūr har seme arbušambi. emu hacin i
見る 時 いら いら と 振舞う 一 種 の
看着眼岔動作 似乎一種劣蹶
- 26a3 doksin gese. dule emu alašan fuhali akdun
暴れ馬 の様 元々 一匹の 駄馬 全く 丈夫で
様 原來是一匹笨馬 竟不結
- 26a4 akū. ebsi jidere de. ududu mudan bulduriha.
ない こちらに 来る 時 何 度も 前足を折つた
寔 往這裡來 打了幾次前失
- 26a5* yaya niyalma de gemu teisu giyan i baita bi.
凡そ 人 に みな 応分の 理 の 事 ある

- 凡人皆有分所當爲之事
- 26a6 aika teisu giyan be waliyafi. gūwa baita be
 もしも 応分の 理 を 捨てて 別の 事 に
 若把分所當爲的棄了 勤
- 26b1 kiceci. udu gūnin akūmbume hūsun mohobume
 励めば たとえ 心 尽くして 力 の限り
 於他事 雖竭盡心力學習
- 26b2 taciha seme inu tusa akū. te bici. gabtara.
 学んだ としても また 利益 ない 例 えば 歩射
 也是無益 比如馬步箭 滿
- 26b3 niyamniyara. manju gisun. ere ilan hacin uthai
 馬上射 滿洲 語 この 三 種 即ち
 洲話 這三件就是我們滿
- 26b4 muse manju halangga niyalmai teisu giyan i
 我々 滿洲 姓の 人の 応分の 理 の
 洲家分所當爲之事 舍此
- 26b5 baita. erebe waliyafi murakū bade gūnin wajici
 事 これを 捨てて 出鱈目な 所に 心 尽くせば
 而在無影響之處費心
- 26b6 amaga inenggi aliyaha seme inu amcarakū ombi.
 後の 日 後悔した としても また 及ばなく なる
 後日悔之何及
- 27a1* age tere baita si gūnin sukaka³ sinda. eiten
 兄 あの 事 君 心 寛やかに 放て 一切の
 阿哥 那事你放寬了心 凡
- 27a2 baita gemu toktoho ton bi. aiseme emdubei
 事 みな 定まった 数 ある どうして ひたすら
 一切之事都有定數 何必
- 27a3 hiri alašambi⁴. niyalmai hendure balame. sain niyalma
 深く 憂える 人の 言うこと だが 良い 人
 只管憂心 人說的 吉人天

³ sukaka : sulakan に作るべきと思われる。

⁴ alašambi : ališambi に作るべきと思われる。

- 27a4 abka gosimbi sehebi. age si umesi emu sain
天 慈しむ と言っている 兄 君 本当に 一人の 良い
相 阿哥 你乃是一個狠好
- 27a5 niyalma. dergi abka toktofi sinde sain isibure dabala.
人 上 天 きっと 君に 善 及ぼす だけだ
的人 上天定有好處到你
- 27a6* absi amba nimanggi. sikse dobori fa de sor
何と 大きな 雪 昨 夜 窓 に しん
好大雪 昨夜聽見窓子上
- 27b1 sar asuki be donjifi uthai nimarara be
しん 音 を 聞き 即ち 雪が降るの を
淅淅颯颯的响聲 就知道是
- 27b2 saha. ecimari ilifi uce be neifi tuwaci. kemuni
知った 今朝 起きて 戸 を 開けて 見ると まだ
下雪了 今早起來 開門
- 27b3 absame⁵ nimarambi. ere adali yamji de isibume
ひらひら 雪が降る この 様に 晩 に 至って
看時 尚然下雪片子 如此
- 27b4 nimaraci. na de uthai emu jusuru⁶ šumin
降れば 地 に すぐ 一 尺 深く
下到晩 地上就好有一尺
- 27b5 ombikai. ere jingkini sabingga nimanggi. ishun
なるぞ これ 正に 吉兆の 雪 明
深了 這正乃是瑞雪 明年
- 27b6 aniyai sunja hacin i jeku toktofi elgiyen bargiyambi.
年の 五 種 の 穀物 きっと 豊かに 收穫する
五穀必定豊登
- 28a1* enenggi beiguwen kai. baibi iksimbi⁷. ainci
今日 寒い ぞ ひたすら 震えている 思うに
今日冷呵 心裡只管抖戰

⁵ absame : labsame に作るべきと思われる。

⁶ jusuru : jušuru に作るべきと思われる。

⁷ iksimbi : niksimbi に作るべきと思われる。

- 28a2 sikse nimaraha turgunde. je. booi
 昨日 雪が降った ために はい 家の
 想是昨日下了雪之故 來
- 28a3 niyalma aba. fileku de yaha nonggi
 人 どこだ 火鉢 に 炭 加えよ
 家人在那里 火盆内添炭
- 28a4* dekdeni henduhengge. gecen gecehe amala halhūn.
 諺 言うこと 霜 降りた 後に 暖かい
 俗語說的 霜後暖雪後
- 28a5 nimaraha amala beiguwen sehebi. sikse šuntuhuni
 雪が降った 後に 寒い と言っている 昨日 終日
 寒 昨日下了整日的雪 今
- 28a6 nimaraha. enenggi giyan i uttu beiguwen ohongge kai.
 雪が降った 今日 理 により この様に 寒く なったもの だ
 日理該如此冷的
- 28b1* niyengniyeri forgon de umesi sain. tumen
 春の 季節 に とても 良い 万
 春天景曠狠好 萬物發
- 28b2 jaka fulhurembi. tanggū hacin i ilha ilambi.
 物 生長する 百 種 の 花 咲く
 生 百花開放 到處都是
- 28b3 isinahala bade gemu kumungge wenjehun.
 至る 所で みな 賑やか 繁盛している
 熱鬧的
- 28b4* inu niyengniyeri forgon de. yaya bade genecibe
 そうだ 春の 季節 に どんな 所 に 行っても
 是 春景天凡去處都快樂
- 28b5 gemu sebjen. daha edun dere de gemu šahūron⁸ akū
 みな 楽しい 吹く 風 顔 に みな 寒く なく
 風刮到臉上 都不冷了 桃
- 28b6 oho. toro ilha fulgiyan fodoho moo niowanggiyan.
 なった 桃 花 赤い 柳 木 緑色
 紅柳緑 繞眼増光 在高

⁸ šahūron : šahūrun に作るべきと思われる。

- 29a1 yasa de gilmarombi⁹. emu den bade tuwaci. yala selambikai.
 眼 に 輝く 一つ 高い 所で 見れば 誠に 心地よいぞ
 阜之處看時 果然暢快
- 29a2* juse deote oho niyalma. unggu urse tacibuha
 子 弟達 になった 人 年長の 人達 教えた
 爲子弟的人 於尊長教訓
- 29a3 gisun be gingguleme dahame yabuci acambi. ume
 言葉 に 謹んで 従い 行う べきだ 決して
 之言 理當謹遵而行 不可
- 29a4 murime fakjilame jurcere. yaya amata ahūta gemu
 無理に 抵抗して 背くな 凡そ 父 兄達 みな
 固持違拗 凡爲父兄的 都
- 29a5 juse deote be hairame gosime hūwašabuki sere
 子 弟達 を 愛し 慈しみ 育てよう という
 有愛惜成就子弟的意
- 29a6 gūnin bifi. teni dahime dabtame tacibumbi. aika
 考え あって そこで 重ねて 何度も 教える もしも
 思 纔再三諄諄教導 若
- 29b1 gosire de ertufi ijishūn daharakū oci. uthai
 慈しみ に 頼り 素直に 従わない ならば 即ち
 持愛不順從 就是長成
- 29b2 mutume hūwašafi. adarame bahafi niyalma de isimbi. tere
 大きく なって どうして 人 に 及ぶこと できる その
 怎得及人到了 那時雖
- 29b3 erinde nenehe waka be amcame aliyaha seme sitabuhakū nio.
 時に 前の 非 を 追って 後悔した としても 遅くない のか
 追悔前非 豈不遲了麼
- 29b4* tuttu julgei niyalma erdemu muten be hono
 それで 昔の 人 才 能 を なお
 是故古人以才能爲末
- 29b5 dube obume. hiyoošun deocin be fulehe obuhabi.
 末 として 孝 悌 を 本 としている
 孝弟爲本 這也是教

⁹ gilmarombi : gilmarjambi に作るべきと思われる。

- 29b6 ere inu juse deote be tacibuha gisun..
 これも 子弟達に 教えた 言葉
 訓子弟 令其勿違之
- 30a1 ume jurcere sere gūnin giyan i dorolon
 決して 背くな という 考え 道理 により 礼の
 意 理當勤務禮儀之
- 30a2 tacin be kiceme. cokto sukdu be targaci
 教えに 努力し 傲慢の 気質を 戒める
 學 戒驕傲之氣 凡
- 30a3 acambi. yaya beye gūtubuci yabun efujehengge gemu
 べきだ 凡そ 自身 辱めれば 行い 壊したこと みな
 辱身毀行 皆由少年
- 30a4 asigan de tacihiyan be donjirakū ci banjinahangge
 若い 時 教えを 聞かないこと から 生じたもの
 不聴教訓所致 俗語
- 30a5 dekdeni henduhengge. ajigan ci hūwašabuha de abkai
 諺 言ったこと 子供 から 養った 時 天の
 説的 少成若天性 習
- 30a6 banin i adali. tacime ilimbaha de ini cisui banjinaha
 性の 様 学んで 慣れた 時 自然に 生じた
 慣成自然 爲子弟的
- 30b1 adali sehebi. juse deote urunakū olhošoho dade
 様と言っている 子弟達 必ず 慎んだ 上に
 務須慎而又慎 不要
- 30b2 olhošo. ume cihai balai endebuku de tuhebure.
 慎め 決して 勝手 気儘に 過ち に 陥れるな
 任意縱性 自陷於過
- 30b3* age suweni gūsade hafan oron tucike sembi.
 兄 君達の 旗で 役人 欠員 出た という
 阿哥 說是你們旗下出
- 30b4 ere mudan te si toktofi bahambi. fulhū
 今 回 今 君 きっと 得る 袋
 了員缺了 這一遭你定是
- 30b5 dorgi suifun atanggi bicibe. urunakū dube
 中の 錐 いず れは 必ず 先端

- 得的 囊錐脱穎之言 果
 30b6 *tucimbi sere gisun. yala tašan akū. bi tuwaci*
 出る という 話 果たして 偽り ない 私 見るに
 然不錯 我看那群裏
 31a1 *tere feniye de. age si umesi yasa de*
 あの 群れ で 兄 君 とても 眼 に
 阿哥 你狠戳眼 沒有過
 31a2 *goicumbi¹⁰. simbe dulere niyalma akū. gūnin sulaka*
 かなう 君を 超える 人 いない 心 寛やかに
 你的人 放寬了心罷 或
 31a3 *sinda. dabali saišabure be hono boljoci ojarahū bi*
 放て 過度に 賞賛するの を まだ 約束 できない 私
 蒙超獎 尚且不定 我聽
 31a4 *urgun mejige donjime uthai urgun i doroi acanaki.*
 喜び 消息 聞いて すぐ 慶賀 の 礼で 訪ねよう
 見喜信 就賀喜去
 31a5* *age mimbe gosime ofi. uttu hendure dabala.*
 兄 私を 慈しむ ので この様に 言う だけだ
 阿哥疼愛我 是這樣說
 31a6 *minde ai ferguwecuke babi. tuttu bime geli*
 私に 何の 秀でた 所ある そうで あって また
 罷了 我有什麼出奇之
 31b1 *minci fulu niyalma bi. ainahai uthai minde*
 私より 優れた 人 いる どうして すぐ 私に
 處 而且又有比我強的人
 31b2 *isinjire. eiten baita gemu hesebun debi balai erehunjeci*
 至る すべての 事 みな 天命 にある 妄りに 望むこと
 怎麼就得到我 凡事有
 31b3 *ojorakū. bahara giyan oci. geren ci colgoroko*
 できない 得る 道理 ならば 衆人 から 抜きん出た
 命 不可妄想 該得之時
 31b4 *adali gūnihakū de bahafī sonjobumbi hesebun de kemuni*
 様に 思いがけず に 選ばれる ことできる 天命 に まだ

¹⁰ goicumbi : 不明、goicuka に関係するか。

- 猶如出衆の様 不意中
 31b5 unde oci. ai hacin i hacihyacibe inu baitakū. deo
 ない ならば どんなに 急いでも また 無駄だ 弟
 就被選 命裡未到 任你怎麼着
- 31b6 bi damu erdemu be urebume. hesebun be aliyaki.
 私 ただ 才芸 を 練習し 天命 を 待とう
 急也無用 弟但熟習武藝 聴
- 32a1* tere emgeri duleke baita be dahame. ume
 あれ 既に 過ぎた 事 なの だから 決して
 命罷了 那已經過去的事 不
- 32a2 jonoro. emdubei jonoci. elemangga gejenggi gese.
 持ち出すな ひたすら 持ち出せば 却って くだい 様
 必提了 只管提及覺
- 32a3 haha niyalma gūnin funiyagan be onco obuci
 男 人 心 度量 を 広く する
 瑣碎 漢子家志量當
- 32a4 acambi. baita isinjici. kengse lasha i yabumbi.
 べきだ 事 至れば 果敢 断固 と 行う
 寛宏 事至果断而行
- 32a5 baita duleci. uthai wajimbikai dalhūdafi ainambi.
 事 過ぎれば 即ち 終わるぞ くだくど言って どうなる
 事過則已 何必絮聒
- 32a6* ereci bi angga fimeme jonorakū oho. jaka
 ここから 私 口 縫って 持ち出さなく なった 事
 從此我緘口不提了 方纔
- 32b1 ishunde gisurendure jakade bi teni jonoho
 互いに 話し合った ので 私 やっと 持ち出した
 彼此談及起來 我纔提起
- 32b2 akū oci. bi aiseme debkerembi¹¹. hendure balama yertehe
 でない ならば 私 どうして 蒸し返す 言うこと だが 恥じた
 不然我作什麼番登起來
- 32b3 ibagan inenggi šun de maksimbi sehebi. i aika
 妖怪 白 昼 に 舞う と言っている 彼 もしも

¹¹ debkerembi : 不明、debkemi に関係するか。

- 人説的 羞惱變成怒 他
- 32b4 mini gisurere be donjiha manggi seyerakū mujanggao
私の 言うこと を 聞いた 後で 恨まない に違いないか
若聽見我説之時 不啣恨
- 32b5 gosime mimbe ilibuhangge. bi hukšehe seme wajirakū.
慈しんで 私を 制止したこと 私 感激した として 尽きない
麼 承愛止攔我 我感激不盡
- 32b6* muse gūsai niyalma. alban umesi oyonggo. alban de
我々 旗の 人 公務 とても 重要 公務 に
我們旗下人 差使最要緊
- 33a1 heolen bulcakū oci. dergi kadalara niyalma de
怠け 惰る ならば 上で 管理する 人 に
差使脱懶 不但給上司說話
- 33a2 gisurebumbime. gese gucu de inu bašubumbi¹². tere
言われながら 同類の 友 に も 嘲笑される その
而又被一輩的朋友笑話 況
- 33a3 anggala. sonjoro tukiyecere bade isinafi beye yabuha
上 選び 挙げる 所に 至り 自身 行った
且到了挑選之處 告訴自己的
- 33a4 babe alaci. dergi kadalara niyalma uthai oncodome
所を 告げれば 上で 管理する 人 もし 寛大に
履歴 該管上司 即寛恕不
- 33a5 gamame mohoburakū okini. feniye ci emu niyalma
処して 問い詰めない ならよいが 群れ から 一 人
行窮問 而群内或有一人攀告
- 33a6 tucifi gercileme ohode. inu arga akū angga
出て 告発すること になったら また 仕方 なく 口
之時 也只好塞着口 沒法讓人
- 33b1 gahūšame anabure dabala. aibe jafafi fakjilame gisurembi
答えず 言わせる だけだ 何を持て 対抗して 話す
罷了 將何撐持答對呢
- 33b2* alban tunggalaci kiceme faššame yabuci teni ombi.
公務 出逢えば 奮励 努力し 行けば やっと よい

¹² bašubumbi : basubumbi に作るべきと思われる。

- 逢着差使 勤勉着走纔是
 33b3 oihorilaci oiorakū. genere de niyalma ci ume
 輕視しては いけない 行く 時 人 から 決して
 不可輕率 往則莫落人後
- 33b4 amarilara. facara de niyalma ci ume nendere. dosotolo
 落後するな 退散する 時 人 より 決して 先んじるな 耐えるまで
 散則莫在人先 耐心行走
- 33b5 yabume deribun ci duben de isitala heolederakū oci
 行き 始め から 終わりに 至るまで 怠らない ならば
 始終不忘 則該管官員
- 33b6 harangga kadalara hafasa urunakū alban de kicebe faššambi.
 当該の 管理する 役人達 必ず 公務 に 奮励 努力する
 必定誇獎 當差奮勉克
- 34a1 seme saišambi. ere oihori derengge akū semeo.
 と 推奨する これ 極めて 光榮 ではない か
 勤 這不大有體面麼
- 34a2* niyalma seme jalan de banjifi gocishūn hūwaliyasun be
 人 として 世 に 生きて 謙虚 穩和 を
 人生在世 謙和爲貴
- 34a3 wesihun obuhobi. gocishūn akū oci cokto ombi
 尊い としている 謙虚 でない ならば 高慢 になる
 不謙則嬌 不和則狂
- 34a4 hūwaliyasun akū oci. kangsanggi ombi cokolome
 穩和 でない ならば 自惚れ になる 高慢に
 舉動驕傲狂妄 則被瓜¹³
- 34a5 kangsanggilame arbušaci. niyalma de ubiyabumbime endebuku
 自惚れて 振舞えば 人 に 憎まれ 過ち
 憎嫌 且過愈多 我們與
- 34a6 inu ambula ombi. muse niyalma de kudu¹⁴ habcihiyan oci
 も 多く なる 我々 人 に 丁寧 親切 ならば
 人恭敬親和 人亦親敬

¹³ 瓜：SOAS 本はこの語を「人」に改める。

¹⁴ kudu：kundu に作るべきと思われる。

- 34b1 niyalma inu muse be hajilame kundulembi. jai seibeni
人 も 我々 を 親しく 敬う また 昔の
我們 再者古語所謂
- 34b2 gisun. erhe de erdemu bi. wakšan de wali bi
言葉 青蛙 に 才芸 ある 蟄蛙 に 奇術 ある
人不可以貌相 而可
- 34b3 sehe kai. webe weihukeleci ombi.
と言った ぞ 誰を 軽んじること できる
輕看得誰呢
- 34b4* gocishūn oci tusa alimbi. jalu oci. jobolon
謙虚 ならば 利益 受ける 満足 ならば 災難
謙受益 滿得禍之説 你
- 34b5 bahambi sere gisun be. age si donjihakūn
得る という 話 を 兄 君 聞いたか
不曾所見麼 若把這個
- 34b6 ere gisun be jurceme yabuci toktofi sain ba
この 話 に 背いて 行えば きっと 良い 所
話違悖行了 定沒有好
- 35a1 akū. adarame jobolon ci guweme mutembi. tei
ない どうして 災難 から 免れること できる 今の
處 如何得免於禍 如今我
- 35a2 forgon de. bi inu mujakū gūnin weriśeme tuwaha.
時 に 私 も 大変 心 留めて 見た
也狠留心看 禮讓之人 誰
- 35a3 dorolon anahūnjara niyalma be we kundulerakū ambakilame
礼 讓る 人 を 誰 敬わない 尊大で
不恭敬 大樣誇詐之人 有
- 35a4 temesilere¹⁵ niyalma de we hajilambi. erebe gūnime
威張る 人 に 誰 親しくする これを 考えて
誰親近 以此想 求謙遜
- 35a5 ohode. gocishūn i doro be. muse waliyaci ojarahū kai
みたら 謙虚 の 道理 を 我々 失っては いけない ぞ
之道 我們不可失了

¹⁵ temesilere : demesilere に作るべきと思われる。

- 35a6* yaya erdemu be tacire de. erin be
 凡そ 才芸 を 学ぶ 時 時 を
 凡學武藝 須及時習
- 35b1 amcame taci. ume inenggi be anatar. aika
 追いかけて 学べ 決して 日 を 押すな もしも
 學 且莫推託日期 若説
- 35b2 enenggi tacirakū oci. cimari bi. ere aniya
 今日 学ばなく ても 明日 ある 今 年
 今日不學有明日 今年
- 35b3 tacirakū oci. jidere aniya bi seci amba
 学ばなく ても 来 年 ある と思えば 大きな
 不學有明年 別説大
- 35b4 doro be aisembi. uthai buya erdemu. inu
 道理 を どうする たとえ 小さい 才芸 でも
 道理 就是小材技 也
- 35b5 mutebure de mangga. emu kemu seme untuhuri
 実現するの に 難しい 一 刻 でも 無駄に
 是難成 一刻不空過去
- 35b6 dulemburakū oci. teni tacin be šanggabuci ombi.
 過ごさない ならば やっと 学 を 成就すること できる
 方可以成學
- 36a1* erdemu tacire de. gemu se asihan be
 才芸 学ぶ 時 みな 歳 若いの を
 學武藝 皆當趁着年青
- 36a2 amcame tacici acambi. yasa habtašara sidende
 追いかけて 学ぶ べきだ 眼 瞬く 間に
 學習 展眼之間 就輪到自
- 36a3 beye alici acara baita uthai isinjimbi. tere
 自分 受ける べき 事 すぐに 至る その
 己受事了 那時武藝不
- 36a4 erinde hahai erdemu niyalma de isirakū seme.
 時に 男の 才芸 人 に 及ばないと
 及人 自己雖有欲學之
- 36a5 beye taciki sere gūnin bihe seme. baita de
 自身 学ぼう という 心 あった としても 事 に

- 心 被事纏擾 不得閑暇
- 36a6 šašanufi¹⁶ šolo baharakū oci adarame bahafī tacimbi.
攪乱され 暇 得られない ならば どうして 学ぶこと できる
如何得學 也不過白白的
- 36b1 inu bai ginkame aliyara dabala. ai baita.
また ただ 鬱々と 後悔する だけだ 何の 用
鬱悶懊悔罷了 何用
- 36b2* uttu gisureci ai hendure. niyalmai jili be
この様に 話せば 何 言おう 人の 怒り を
如此講來 有什麼説 竟可
- 36b3 necihiyebuci ombi. giyan de acanara gisun oci
なだめること できる 道理 に 合う 言葉 ならば
以平慰人之烈性 所以合
- 36b4 donjire de uthai icangga. majige acanarakū ba
聞く 時 即ち 快い 少し 合わない 所
理之言 聽着就順 畧有
- 36b5 bici. šan de baibi icakū. tuttu ofi
あれば 耳 に ただ 障る そう なので
不合之處 就覺逆耳 是
- 36b6 julgei niyalma kemuni gisun be olhošo sere
昔の 人 なお 言葉 を 慎め という
故古人嘗垂慎言之訓
- 37a1 tacihiyan be tutabuhangge. inu nimeku i angga ci
教え を 残したもの また 病氣 が 口 から
蓋亦因病從口入 禍從口
- 37a2 dosimbi. jobolon angga ci tucimbi sere jalin. muse
入る 憂い 口 から 出る という 理由 我々
出之故 我們毫不警戒
- 37a3 te heni targarakū biyadar seme angga ici gisureci ombio.
今 少しも 戒めず べらべら と 口 に任せて 話して よいのか
信口胡言使得麼
- 37a4* gisurere de ekšeci ojarahū. neneme tere
話す 時 急いでは いけない まず その

¹⁶ šašanufi : šašabufi に作るべきと思われる。

- 説話忙不得 凡言語深
 37a5 gisun be dolori seoleme gūnime acanaha sehe
 言葉 を 密かに 思慮し 考え 合った と思った
 預先肚裡思索一番 如果
 37a6 manggi. jai gisureci. niyalma teni eimerakū
 後で また 話せば 人 やっと 厭わない
 相合再説 人纔不厭 若不
 37b1 aika dolori seoleme gūnirakū. urui darudame¹⁷
 もしも 密かに 思慮し 考えず 専ら 無闇に
 肚裡思索一番 只顧放肆
 37b2 gisureci. gisun ufarara be aisembi. uthai
 話せば 言葉 誤るの を どうする もし
 胡説 不但失言 就是句句
 37b3 gisun tome gemu inu okini. fuhali
 言葉 ごとに みな 正しい ならよいが 全く
 話都是 全不謙讓 人也是
 37b4 anahūnjarakū oci. niyalma inu ubiyambikai.
 丁寧でない ならば 人 も 嫌うぞ
 惡嫌的
 37b5* jakan mini gisun okjoslaha. emu erinde gūnin
 さっき 私の 言葉 軽はずみだった 一時に 考え
 方纔我的话冒失了 一時
 37b6 isinahakū oci gisurehe. deo bi an i ucuri
 及ばなかった にしても 話した 弟 私 普段 の 際
 心裡想不到說了 弟平素
 38a1 age be umesi kundulembihe. te angga ici
 兄 を とても 敬っていた 今 口 に任せて
 狠敬阿哥來着 如今信口胡
 38a2 elbefehe be. gūnici ele yoktokū ohobi. gosici
 出鱈目言ったの を 思えば 益々 恥じて いる 慈しめば
 説 越想越沒趣了 望乞包涵
 38a3 baktambume gamarao encu inenggi age jakade waka alime gaiki.
 寛容に 処理しないか 別の 日 兄 の元に 非 受けに 行きたい

¹⁷ darudame : tarudame に作るべきと思われる。

- 另日到阿哥處 領不是去罷
 38a4* muse dolo ede aibi. si jaci gūnin
 我々の中 ここに 何がある 君 甚だ 心
 我們裡頭 這有什麼 你
- 38a5 fulu oho. tere anggala. ere gisun niyalma
 多くなつた その 上 この 話 人
 太多心了 況且這話就
- 38a6 uthai donjiha seme inu hūwanggiyarakū. umai
 たとえ 聞いた としても また かまわない 全く
 有人聽見 亦無妨礙 并
- 38b1 giyan be jurcehe. fafun be necihe ba akū.
 道理に 背き 法律を 犯した 所 ない
 無違理犯法之處 可以
- 38b2 iletuleme gisureci ombikai. aiseme daldambi.
 はっきり 言えば よいぞ どうして 隠す
 明言 何必隱瞞 事無不
- 38b3 baita tome niyalma de alaci ojarahūnge
 事 ごとに 人 に 告げ られないこと
 可對人言之語 阿哥 你
- 38b4 akū sere gisun be age si sarkūn
 ない という 言葉 を 兄 君 知らないか
 不知道麼 我們如今雖
- 38b5 muse te udu mergen niyalma waka bicibe
 我々 今 いか に 聡明な 人 でない といつても
 非賢人 此事亦可告訴
- 38b6 ere baita inu niyalma de alaci ombi.
 この 事 また 人 に 告げて よい
 與人 不頭懊悔 沒有惱
- 39a1 ume aliyara gūnire. simbe ushara ba akū.
 決して 悔やみ 考えるな 君を 恨む 所 ない
 你之處
- 39a2* booi niyalma kicebe olhoba be da obuhabi.
 家の 人 勤勉 慎み を 本 としている
 當家下人 須以勤慎爲

- 39a3 aikabade baita de narhūn akū. hūluri malari
 もしも 事 に 細かく なく ぞんざいに
 本 若於事草率不信 於
- 39a4 ojero. yabun be olhošorakū oilori deleri
 なり 行い を 慎まず だらし なく
 行輕浮不謹 雖有用他
- 39a5 ojero oci. udu tere be baitalaki sere
 なる ならば いかに 彼 を 用いよう という
 之意 如何放心 想來與
- 39a6 gūnin bihe seme. adarame gūnin sindaraci¹⁸ ombi.
 心 あった としても どうして 心 放つこと できる
 這等人 使之任事事必
- 39b1 gūnici. ere gese niyalma de baita afabuci.
 思えば この 様な 人 に 事 託せば
 債 使之傳語語必乖 也
- 39b2 baita efujembi. gisun ulebuci gisun tabarabumbi
 事 壊す 言葉 与えれば 言葉 間違える
 不過想的 是 火棍短強
- 39b3 inu foholon tamin¹⁹ gala ci ai dalji seme gūnime
 また 短い 火搔き棒 手 より まし だ と 思い
 如手 拈掬不得已 隨衆
- 39b4 arga akū anan šukin de ujire dabala.
 仕方 なく 従 順 に 養う だけだ
 養着罷了
- 39b5* hūdulame gene. hasa jio. bi ubade tehei
 急いで 行け 早く 来い 私 ここで 座ったまま
 速去快來 我在這里坐
- 39b6 simbe aliyaki. ume elhešere gisun be getuken i
 君を 待とう 決して のろのろするな 話 を 明確 に
 着等你 不可遲緩 把話
- 40a1 ala. baita be saikan mutebu. hūlhi lampa i
 告げよ 事 を きちんと 実現せよ 曖昧 に

¹⁸ sindaraci : 不明、sindambi に関係するか。

¹⁹ tamin : taimin の意か、『大清全書』(1683) : 「tamin moo 燒火棍」。

- 告訴明白 把事好好的作
40a2 oci. gulhun muyahūn i obume muterakū sere
なれば 完 全 に すること できない だけ
成 若使糊塗 不但不能完
40a3 anggala. baita elemangga unjembi²⁰. mini gisun be
でなく 事 却って 壊す 私の 話 を
事 反要債事 我的話你
40a4 si hadahai eje. ume onggoro. amasi
君 釘付けに 覚えよ 決して 忘れるな 帰って
牢牢地記着 休要忘了
40a5 jihe manggi. geli simbe takūrara babi..
来た 後で また 君を 遣わす 所ある
回來時 還有便你之處

Keywords: 清代 滿洲語 北京語 滿漢合璧集要

²⁰ unjembi : efujembi に作るべきと思われる。